

各 位

2014年12月19日
株式会社インプレス

人気の Web 連載を電子書籍化した「IT Leaders 選書」を創刊！
第一弾として「グローバル企業の IT 戦略」と「CIO のための IT 未来予測」を発売

インプレスグループで IT 関連出版メディア事業、及びパートナー出版事業、デジタルメディア&サービス事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：関本彰大）は、情報システムリーダーのための IT 情報専門サイト「IT Leaders」の連載記事から人気コンテンツをリパッケージングして出版する「IT Leaders 選書」を創刊しました。

第一弾として、IT の最新トレンドをグローバルな視点で読み解く人気連載をまとめた「2020 年を見据えたグローバル企業の IT 戦略」と、技術進歩のトレンドから最新トレンドの“次”を予測するための人気連載をまとめた「CIO のための IT 未来予測」の 2 タイトルを、12 月 19 日（金）より Amazon Kindle などの電子書店にて発売いたします。

今後もインプレスでは、IT Leaders の優良なコンテンツを「IT Leaders 選書」として電子書籍化し、企業や組織、あるいは個人が IT を利活用し、ビジネスや社会をより良くする際に有用なコンテンツの提供を続けてまいります。



2020 年を見据えたグローバル企業の IT 戦略
～クラウド、GRC 編～
【IT Leaders 選書】

著者：入江宏志
基準価格：1,200 円＋税
発売日：2014 年 12 月 19 日（金）
ページ数：約 130 ページ（リフロー。約 70,000 字＋図版 35 点）
発行：株式会社インプレス

書籍の情報、販売電子書店へのリンク：
<http://book.impress.co.jp/books/1114170124>



CIO のための「IT 未来予測」
～将来を見据え、目前の IT を評価せよ～
【IT Leaders 選書】

著者：大和敏彦
基準価格：1,200 円＋税
発売日：2014 年 12 月 19 日（金）
ページ数：約 120 ページ（リフロー。約 60,000 字＋図版 23 点）
発行：株式会社インプレス

書籍の情報、販売電子書店へのリンク：
<http://book.impress.co.jp/books/1114170123>

■「2020年を見据えたグローバル企業のIT戦略」について

日本企業にとってグローバル化はもう避けられない経営課題になりました。事業をグローバルに展開していくためには、世界の企業が、どういう方向性を考えているかを知らなくてはなりません。ITについてはさらに、それが欧米発であることが加わるため、よりグローバルな考え方から把握する必要があります。

本書では、クラウドコンピューティングとGRC（Governance、Risk Management、Compliance）といった最新ITや企業統治の仕組みが、グローバルにはどのような背景から誕生し、どんな領域で利用しようとされているのかなどについて、日本と海外の考え方の違いから読み解いていきます。

事業／社会とITの距離が縮まる中で本書は、ITに直接携わる人はもとより、直接／間接にITを利用している人々にとっても、IT化が進む世の中を理解するのに有用です。

「2020年を見据えたグローバル企業のIT戦略」筆者

入江 宏志（いりえ・ひろし）

プロティビティ LLC の Executive Principal として、戦略とリスクマネジメント・内部監査を中心としたビジネスコンサルティングに携わる。それ以前は、30年間のIT業界経験の中で、第4世代言語の開発者を経て、IBM、Oracle、NTTグループのDimension Dataで首尾一貫して最新技術エリアを担当。クラウドコンピューティングやビッグデータ、GRC、次世代情報システムやデータセンターといった幅広い領域でのコンサルティング活動を実施してきた。IT Leaders においては、本書の続編として、ビッグデータなどをテーマに連載を継続している。

■「CIOのためのIT未来予測」について

クラウドコンピューティングの時代になり、コンピュータは「作る」から「使う」へのシフトが加速しています。正しい戦略を立てれば、より安価に、かつ即座にITを活用できる時代が訪れました。正しい戦略とスピードこそが、今後の企業競争力を大きく左右します。

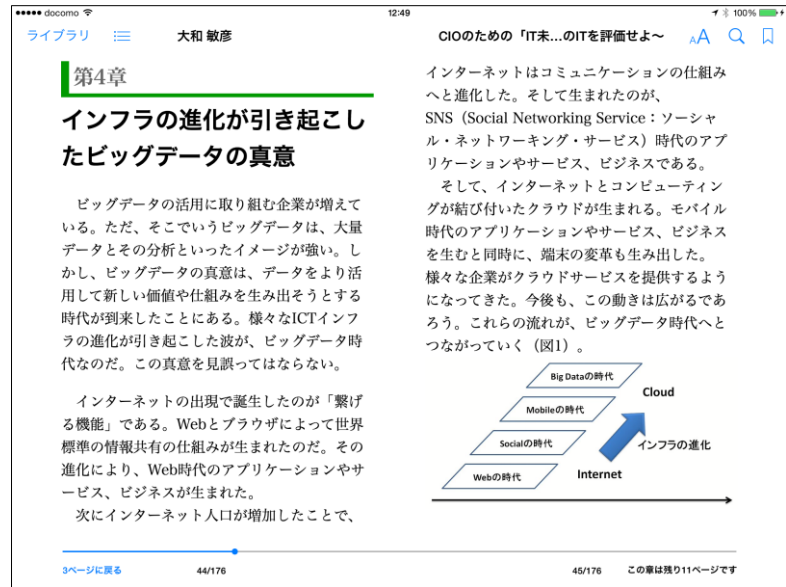
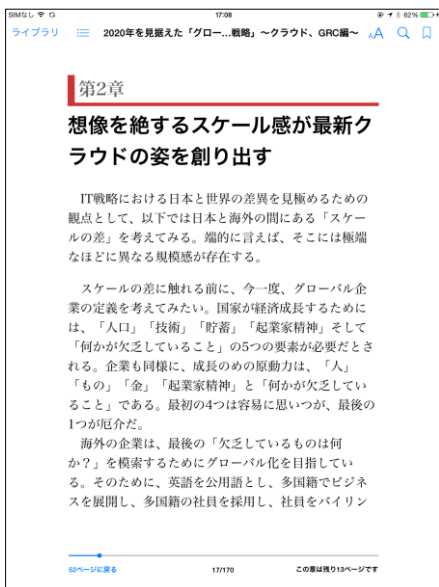
正しい戦略を立て、正しいテクノロジーを選ぶためには、テクノロジーを見極め、良いテクノロジーを選ぶ力がますます必要になってきます。ただ、テクノロジーは急に誕生するのではなく、小さな積み重ねによって実現されています。

本書では、(1) ますます進化するITの動向を海外の最新情報をからめて予測することと、(2) 最新ITを、ベンダー視点ではなく、利用者の視点から評価すること、2点にフォーカスし、今起こっていることが将来、どんな変化をもたらすのか、その変化に対応するためには今から何を準備すれば良いのかといった示唆を提供します。

「CIOのためのIT未来予測」筆者

大和 敏彦（やまと・としひこ）

ITi（アイティアイ）代表取締役 日本NCRではメインフレームのOS開発を、日本IBMではノートPC「Thinkpad」の開発および戦略コンサルタントをそれぞれ担当。シスコシステムズで、CTOとしてエンジニアリング組織を立ち上げた後、ブロードバンドタワー社長として、データセンタービジネスを、ZTEジャパン副社長としてモバイルビジネスを経験。2013年4月から現職。日本ネットワークセキュリティ協会副会長、VoIP推進協議会会長代理、総務省や経済産業省の各種委員会委員、ASPIC常務理事を歴任。慶應義塾大学工学部管理工学科卒業。IT Leaders においては、本書の続編として最新ITをテーマに連載を継続している。



リフロー形式のため、文字のサイズや色、明るさなどを自由に変更して、好みの環境でお読みいただけます。左図は iPad の iBooks で縦表示した「グローバル企業の IT 戦略」。右図は横表示した「CIO のための IT 未来予測」。

【IT Leaders】 <http://it.impressbm.co.jp/>

インプレスにおいて、企業や団体などが IT 利活用を進めるために必要な情報を提供する専門メディア。Web サイトと四半期に一度発行する雑誌の 2 つのメディアを有している。組織における IT 利活用の推進者である CIO (Chief Information Officer : 最高情報責任者) の役割を「CIO : Creative、Innovative、Offensive (創造、変革、そして前進)」と定義し、IT 技術者に向けた IT 専門情報だけでなく、事業部門など IT 利用者が IT の活用方法を考えるための業務関連情報をカバーしています。

【株式会社インプレス】 <http://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 6,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニュースレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向け IT 関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、及びデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス (本社 : 東京都千代田区、代表取締役 : 関本彰大、証券コード : 東証 1 部 9479) を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当

E-mail: info@impress.co.jp URL : <http://www.impress.co.jp/>